

東京鷹桜同窓会報

昨年度総会レポート

同窓会史上初

『影法師』 ライブコンサート大盛況！！

昨年度の東京鷹桜同窓会総会は、去る11月26日(土)に同窓会会員100名余の参加にて開催されました。会場は東京鷹桜同窓会事務局長の安部さん御経営の知る人ぞ知る神楽坂の有名居酒屋「も一吉」です。これまでの総会はレストランの宴会場などで開いておりましたが、「時間気にすねえ～でいっぱいしゃべっちゃえし、出入り自由での飲みっちゃえし～」という会員の声もあり「も一吉」での初の総会となりました。さて昨年度の総会は会場もさることながら、これも初めての試みとしてライブコンサートも実行いたしました。出演は、これも知る人ぞ知る我が故郷が誇る「叙事詩派フォークソンググループ『影法師』」の皆さん総勢4名のところ本業の関係で3名のライブとあいなりました。

ここで『影法師』の紹介を少々・・・

影法師は、山形県長井市を拠点とする

結成31年目のアマチュアフォークソンググループ

田舎に身を置き、仕事を持って、

そこで感じる矛盾や怒りが歌う原動力となっている

決してプロにはならない

叙事詩派アマチュアフォークソンググループ (影法師HPより)

1975年に結成され1981年に国鉄長井線存続運動のテーマソング「今日もあの娘は長井腺」で一躍ローカルでは有名グループとなりました。ライブコンサートの中の自己紹介では「俺らだはビジュアル系バンドだ！」などとお話でしたが、持ち歌の内容通り田舎の香り溢れる土の匂いがする皆さんでした。

また、出演の3名の内お一人が鷹桜同窓会会員ということもありコンサート後は居あわせた同級生と久しぶりに飲み交わすシーンもありました。

また同時に彼らのCDの販売や長井の地酒の販売も行われ、「も一吉」の山形料理を味わい『影法師』の唄に故郷を思い返した一日となりました。

尚、影法師のホームページ <http://www.kageboushi.jp/> にアクセスしますと、12月31日夜、年忘れコンサート in 高畠むらあかりなど、活動の様子がわかります。

町おこしプラン

46卒 安部 俊彦

白鷹町の委嘱で、17年よりふるさと交流大使という大層な名前の役を頂いてます。町おこし応援団といったところでしょうか。

先日、9月30日、パレス松風で「白鷹町ふるさと交流大使と語る会」が開催され、出席してきました。私としては83才の親父が一人田舎に残っており、月一回の訪問のついでにと軽い気持ちで参加したものでしたが、町の重鎮勢揃いといったおもむきで、りっぱな会議でした。テーマは「白鷹町の資源、人材を活かした都市との交流促進について」

要は、“おらだの町の何だったら売れんべ！なじょしたらおらだの町に遊びに来てけんなだべ！”ということでしょう。

最初の議題は切迫した問題として、十数年前、りっぱな校舎を建てた萩野小学校の廃校が決定し（現在全校生徒9人）跡地利用について。鮎貝宅地造成にもなう交流会館の利用法について。というものでした。

私には両方ともピンときませんでした。十数年で廃校になるなど、計画性のなさ。羽越水害の折、被害甚大だったところに団塊の世代のUターンを狙った宅地造成などうまくいくとは思えないし、それを基本にした交流会館など使う人がいるとも思えず発言は止めました。

いよいよ町おこしが議題となり、私が指名されました。持ち時間5分ということで、思いついたまま、タッペ飛ばしながら披露してきました。

一、黒鴨温泉、下山温泉（鉾泉）の治療湯としての活用

アトピー、水虫、美肌の効用のデータ収集をすぐに始めること。

二、紅花の里のイメージづくり。

白鷹町中を町民あげて紅花でいっぱいにして、紅花を使った商品開発（紅花の若芽は食用になり、おひたしで もうまいそうだ）。紅花の枯草を使った火祭りイベント。まずはパレス松風の露天風呂に紅花を浮かべる（乾燥した花びらを布でつつんで）ことなど、すぐにでも出来る。紅花湯パレス松風がカッコイイんじゃない？

三、山の有効活用

春は山菜、夏は昆虫、秋はきのこ。今までは山から里におろして栽培して商品にしてきたが、これからは、山の中に植生を考えながら育て増やして、山全体をテーマパークとして活用することを考える。又、チャングム（韓国ドラマ）に出てくる薬草など多数あり、中でもつるにんじんなど、価値の高いものが東山では多く採れる。

四、最上川（松川）の浄化プラン

丸太のまま炭にして、松川に設置して浄化する。その方法など日本だけでなく世界からも注目を浴びる。

五、荒砥高校の特化

町おこしに関わるありとあらゆる講座を設け人材育成をはかる。

環境講座： 桜の木，
ブナの木診断士養成，
山菜、きのこ講座，
昆虫養殖講座，
炭焼講座，

いやし講座： 東洋医学，リフレクソロジー，
薬草栽培講座，

介護講座： 介護全般

六、つむぎの里のアピール

タンスのこやしになっている紬など、作務衣につくりかえたり、
町あげて紬を着る。

等々、いいたい放題、列席一同アゼンポカン。

会議終了後、鮎茶屋に席を移して、たらふくごちそうになってきました。交通費も助かりました。同窓会懇親会の折や、同級生の集まりの時、ふるさとの町おこしを話題にしていただけたらと思い、報告書にしました。

統計暮らしのまめ知識 山形県

ご存知ですか？ 私たちの暮らしの順位

< 気象：平成16年 > (山形地方気象台)			項 目	年次	単位	山形県	全国
平均気温	12.8℃	< 全国1位 >	一般世帯の平均人員	12	人	3.25	2.67
最高気温(7月31日)	35.8℃		共働き世帯割合(対一般世帯数)	12	%	42.92	28.09
最低気温(2月11日)	-8.9℃		着工新設持ち家住宅の床面積(1住宅当たり)	14	m ²	171.80	135.80
年降水量	1,337.0mm		一般病院看護師・准看護師数(100病床当たり)	14	人	57.20	50.10
降雪の深さ合計	290cm		消防ポンプ自動車等現有数(人口10万人当たり)	15	台	223.70	74.40
最深積雪(2月7日)	70cm						
		< 全国2位 >	理容・美容所数(人口10万人当たり)	14	所	438.10	273.60
			簡易生命保険保有契約件数(人口千人当たり)	14	件	739.70	570.00
			小学校2年女子平均身長	16	Cm	122.50	121.60
			小学校3年男子平均身長	16	Cm	129.00	128.10
		< 全国3位 >	生活習慣病による死亡者数(人口10万人当たり)	14	人	617.10	480.60

◇事務局からのお知らせ◇

【活動報告】

【平成17年】

- 10月 総会案内発送作業（も一吉）
事務局員他お手伝い有志総勢25名にて完了。
同月、第七回スーパードラゴン杯ゴルフコンペ開催。
3組 11人参加、36卒 飯澤 武氏が優勝。

- 11月 も一吉にて総会を開催
本部会長、本校校長、本部事務局長、恩師 錦啓先生の来賓他、90名の参加でした。我地元が生んだフォークグループ、影法師を招待してライブコンサートを催し、狭いながらもおおいに盛り上がり、夜更けまで活況でした。

【平成18年】

- 3月 事務局により、アンケートと整理作業を行いました。
- 9月 も一吉にて学年幹事会開催
47名の参加、11月25日、総会をも一吉にて開催を決定しました。

【平成17年度東京鷹桜同窓会収支決算】

収 入		支 出	
前年度繰越金	¥331,350	総会費	¥679,000
年会費	¥725,810	事務費	¥463,556
総会費	¥700,000	印刷費	¥317,959
御祝金	¥20,000	通信費	¥14,682
受取利息	¥18	税金	¥2
計	¥1,777,178	計	¥1,475,199
繰越金		¥301,979	

会 計 那須優則(49年卒)
会計監査 中山和弘(45年卒)、森田光雄(46年卒)

◇事務局より◇

昨年度のアンケートの結果を報告します。

返信、おおよそ1300通。内、今まで通り同窓会に参加表明650人。
返信のない方、およそ2000名、例年より返信数が500通程多かった様です。又、辞退なされた方の多くは、高齢の為、総会への参加がかなわないとの理由で、長らく有難うございましたとの言葉を添えられた方が多数おられました。

今年度よりアンケートをもとに650通の案内を送ることになりました。
又、事務局費を払っていただいた方、来年つどい学年になられる52年卒の皆様にも送りました（総数720通）。御了承下さいませ。事務局としては減らすことに本意があるのではなく、なるべく限られた予算の中、効率良く運営することに主眼があることを理解して頂きたいと思っております。
今後650名をベースに、もっと魅力ある会にすべく努力をして、参加者を増やしていきたいと思っています。お知恵を貸して下さい。又、会報の充実をはかる為、皆様の投稿をお願いします。